

1) 事業概要

令和4年度からデジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）により、恋人の聖地の認定を受けている市町村（泉佐野市はじめ全14市町）の連携により移住・定住、関係人口拡大に向けた事業を実施しています。

当該事業は、地域再生法に基づく地域再生計画を策定し、「恋人の聖地」という繋がりと知名度を活かして、14市町が事業を展開しています。

※令和7年度からは「新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）」へ名称変更

2) 計画概要等

①地域再生計画の名称

「恋人の聖地」広域市町村連携による関係人口拡大に向けたバーチャルコンパクトシティ事業

②計画期間 令和4年度～令和8年度

③事業内容（各市町共通）

1. バーチャルコンパクトシティ協働基盤事業
参加14市町がweb上で一つの町“仮想シティ”として一括したPRを行う。
2. 観光交流促進強化連携事業
デジタルコンテンツ化、移住定住を目的とした観光情報発信。
3. 若者・子育て世代交流促進事業
人の交流の場づくり都市と地元の交流。（神石高原町は申請なし）
4. 関係人口の創出拡大事業
大都市との交流人口、関係人口の創出、中間組織の育成を目指した民間連携事業として実施。
5. 市町村の魅力強化・デジタル推進ハード事業
デジタルサイネージ等のハード整備、SNSの活用による修景整備の実施。
※令和4年度で終了

④令和6年度 実施内容

【事業費 51,419千円 交付確定額 25,677千円】

1. バーチャルコンパクトシティ協働基盤事業 5,000千円
2. 観光交流促進強化連携事業 43,419千円
・観光協会運営補助、テレビ・ラジオCM、志麻利（黒い雨）紹介映像作成等
3. 若者・子育て世代交流促進事業 ※神石高原町は申請なし
4. 関係人口の創出拡大事業 3,000千円
5. 市町村の魅力強化・デジタル推進ハード事業 ※令和4年度で終了

3) 評価検証

設定KPI

情報コンテンツ閲覧数 6,500回(令和元年度) → 13,000回(令和6年度)

令和6年度 21,539回 達成率 166%

(参考)

1. バーチャルコンパクトシティ協働基盤事業



2. 観光交流促進強化連携事業

志麻利(黒い雨)紹介映像



4. 関係人口の創出拡大事業

「神石高原 人と食の交流会」 in 東京



「町PR・特産品販売」 in 大阪



「和玉こんにゃくを味わう会」 in 福山



「食と紅葉体験ツアー」 in 神石高原



「ラーニングツアー」 in 神石高原

